



## 明日の風 「小林雅英投手野球教室」 開催



雲一つない快晴の12月7日(日)、大月市営野球場で「小林雅英投手野球教室」が北都留地域教育推進連絡協議会・明日の風(奈良明彦会長)主催で行われました。大月市・上野原市等の少年野球・野球部30チームの参加があり、650名余の児童生徒・保護者・応援団が集まりました。地元への恩返しにと、小林投手自身が全面的に協力して行っている行事で、今年で8回目を迎えました。子ども達は、大月市出身の現役大リーガーとして活躍しているクレーブランド・インディアンス小林雅英投手の勇姿を目の当たりにすることができました。

開会式は、石井由己雄大月市長(協議会副会長)のあいさつ、小林投手の紹介、児童・生徒・母校の代表から歓迎の花束贈呈と続きました。野球教室では、小林投手から各チームの代表者が直々に、腕の振り・足の踏み出し・体重移動などの指導を受け、見る見るうちに上達していました。予定時間を超える熱心な指導となりました。その後、参加者全員グラウンドに集い、小林投手との交流会が行われました。小学生・中学生・一般からの質問コーナーでは、“大リーガーにどうしたらなれるか”、“日本と米国の野球の違いは”等の質問にこやかに答え、じゃんけんゲームの勝者には、サイン入りボール・帽子が記念に手渡されました。終わりに小林投手に参加者全員のウェーブの間を抜けていただくと、子ども達はこの日のお礼も含め、来年度の活躍に期待をこめてタッチしていました。



## 都留市・西桂町地域の「中・高連携連絡会議」 開催

12月4日(木)、都留市・西桂町地区の2高校、4中学校の教職員が集まり、桂高校において、生徒の健全育成をめざす中・高連携連絡会議が行われました。今年で8回を数え、各校からの情報交換をもとに、生徒ひとりひとりを育てるための連携方法等について、つつこんだ話し合いがなされました。中・高のコミュニケーションをとることにより異校種間の交流が深まり、地域連携が生徒を育てることの確認ができた会議でした。

## 第2回南都留教育相談ネットワーク会議 開催



第2回南都留教育相談ネットワーク会議が、12月17日(水)に南都留合同庁舎会議室で行われ、教育相談関係諸機関の担当者が集まりました。教育現場で大きな問題となっている不登校・いじめ等の現状とこれを解決している取り組みを共有しながら、より効果のある対応・連携のあり方が討議されました。子どもたちがより良く成長していくためには、心の支えとなる愛着関係をいかに育んでいくかが重要な要因になることが確認されました。子どもたちの成長には、出席した担当者の今後の継続的実践だけでなく、地域社会全体の協力が必要となります。



## シオジ森の学校 森で楽しもう 第4回 開催

10月18日(土)に「シオジ 森の学校」森で楽しもうプログラム第4回が、小金沢シオジの森を会場として行われました。秋晴れで天候もよく、透き通った空気が包み込む散歩林に、数家族・スタッフ十数名が集まりました。参加者は、木漏れ日が差し込む、直径1m程のシオジの大木から落ちたシオジの実(種)が広がる散歩道を、足取りも軽く登っていきました。シオジ以外にミズナラや白樺も生い茂り、森は動物たちの格好の遊び場となっていました。皮をはがれた木々、昆虫の痕跡、ひっそりと咲いた高山植物、群生するキノコ、石英の固まりなど、森からは、驚きと同時に豊かなめぐみを感じとることもできました。鹿の姿(足跡、鳴き声)も見ることができ、倒れた大木の年輪の多さにも驚かされました。シオジの森を大切に育てるプログラムが、また、来年も計画されます。たくさんの皆様の参加をお待ちしています。



## 明見小で健康教育(骨教育)発表会 開催

11月28日(金)、明見小学校(浅沼茂夫校長)で健康教育(骨教育)発表会が行われ、80名余の保護者・教育関係者が集いました。まず、山梨大学小山勝弘准教授から、これまで6年間の児童の踵骨の測定結果(のべ4,000件を超える)を元にした分析結果が報告されました。骨量と運動頻度には正の相関があり、また、運動の継続が骨量に影響を与えることが示されました。次に、明見小学校小佐野養護教諭から、骨測定と共に行ってきた健康教育の実践報告がなされました。骨粗鬆症のすかさず骨にバターを塗る(健康な骨を作る)ために、運動・食事・睡眠の大切さを児童に感じ取らせていました。最後に、PTA・保健師・保育園長等から質問が寄せられ、関心の高さが伺えました。

### 富士河口湖高校 中高連携ワークショップ 開催

10月25日(土)、富士河口湖高校(渡邊芳信校長)で、『中学校と高等学校による文化活動における交流』事業の第1回ワークショップ(河口湖南中との交流会)が行われました。今年度企画されたもので、吹奏楽部・茶道部・社会科学部・書道等の文化局の各部を湖南中の中学生が訪れ、高校生と親睦を深めながら一緒に活動をしました。やさしく丁寧な指導により、中学生の技術や表現力が一段と向上し、逆に高校生にとっても、自分の技能を再確認するよい機会となりました。また、12月13日(土)には第2回ワークショップ、12月20日(土)には、河口湖ショッピングセンター-BELLでステージ発表・作品展示等も行われ、さらに親睦が深まりました。



### 日大明誠高校で公開講座 開催

10月25日(土)、上野原市文化ホールで日本大学明誠高校(大山矩行校長)主催の日本大学公開講座が開催され、高校生・保護者・関係団体400名余が集まりました。開演にあたり、学校長より“学校のルーツと食のルーツをこの機会にしっかり受け止め、今後の生活の足元をしっかりと固めるように”と挨拶がありました。講演Ⅰは、日本大学資料館設置準備室小松修先生から「学祖山田顕義について」と題して、江戸末期から明治の動乱の時代に日本の国造りと日大の学校作りに奔走した山田顕義氏の波乱に満ちた生涯が紹介され、日本開国時期の激動の時代の出来事が歴史絵巻のごとく伝わってきました。講演Ⅱは、農業者武藤傳太郎先生から「21世紀は、食・農業・環境の時代—生きることは、食べること—」と題し、米作りのためには土着菌が必要なこと、肥料を求めて全国を探し回ったこと、富士吉田市明見地区で見つけた珪素を含んだ清水が日本一の米作りに一役を担ったことなど、30年間農業に従事して、山梨県の米作りを日本一にし、現在でも全国に第6次産業として広める活動を行っているバイタリティあふれた講話がありました。



### 桂高校 文化局地域交流会・スポーツ芸術の輪をひろげる講習会 開催

12月6日(土)、桂高校(天野正校長)で文化局地域交流会が開かれました。今年で第20回を迎え、地域の老人クラブ、シルバーコーラスのグループ等あわせて80名余が桂晟館に集いました。第1部は特別出演の3コーラスグループの発表があり、伸びのある歌声とハーモニーに驚かされました。参加者全員で「故郷」を歌い、和やかな中で会が進行しました。第2部では桂高校の文化局(放送部、箏曲部、科学部、吹奏楽部)の発表が行われ、活発に活動していることが内容と表現から伺えました。美術部、書道部、文芸部、JRC部の作品も展示され、若人の感性のすばらしさを感じることができました。家庭科クラブで作ったお菓子・デザートも振る舞われ、参加された皆様は“それぞれの発表がすばらしかった”と絶賛していました。



また、この日、スポーツ芸術の輪をひろげよう講習会が行われ、ウエイトリフティング部と陸上部に都留市内の中学生数名が訪れました。高校生の中に入って基礎練習から各種目の練習まで、緊張した面持ちで練習に望み、額にさわやかな汗を流していました。先輩から暖かい声援と指導を受けながら、高校の部活動の厳しさと感じた一日となりました。



### 都留高でSSH研究発表会 開催

12月18日(木)、都留高校(川村直廣校長)でSSH研究発表会が行われ、科学技術振興機構主任調査員をはじめ多数の教育関係者が集まりました。午前は公開研究授業が5教科5クラスで行われ、SSH独特の授業、PCを利用した授業等が展開されました。午後は、始めにSSHクラスの生徒によるグループ研究発表(ポスターセッション、代表発表会)が行われ、生徒達が5部門(物理・化学・生物・地学・数学)14件の継続的な研究や新しく取り組んだ研究等を丁寧に説明しました。研究のねらい・発表方法とも大人の研究者と較べても見劣りがしない素晴らしいものでした。引き続きSSH研究報告会が行われ、SSH指定4年間に行われてきた、横断的な教育課程の研究、大学や研究機関との連携による教育実践の報告、また、SSH在校生・卒業生のアンケートによる科学に対する関心度の教育成果についての報告がありました。机上の授業だけでは見つけられないものを生徒達が感じ取っていることが伺えました。最後に、今後の活動を支える校内外の協力を求めながら、発表会を閉じました。



### 「明日の風」・「富士の光」掲示板(南北都留)

- ☆ 第3回ひばりが丘高等学校 授業公開  
期日:1月19日(月)、20日(火)  
昼間部13:35~ 夜間部16:45~  
場所:ひばりが丘高等学校
- ☆ 谷村工業高等学校 教育実践公开发表会  
期日:1月26日(月)12:40~  
場所:都留市文化ホール(ういすホール)

- ☆ 「明日の風」 アスリート実技講習会  
期日:2月7日(土)9:00~  
場所:大月市営陸上競技場
- ☆ 富士北稜高等学校 生徒発表会  
期日:2月7日(土)12:30~  
場所:富士五湖文化センター大ホール

○上記掲示板についての問い合わせ先

富士・東部教育事務所 地域教育推進スタッフ TEL 0554-45-7841 (FAX 45-7823)

